

高齢者のやすらぎの家 やまね

だより No 24

発行者 ボランティアグループ なの花

会長 森田 元治

発行所 792-0834 新居浜市中西町16-20

「やまね」 Tel 0897 41-0104

発行日 2009.10.14

敬老の日

「やまね」では、9月18日利用者や近くにお住まいの高齢者で「やまね」を支えて下さっている方に気持ちですが、クッキーにお手紙を添えて敬老の日のプレゼントをさせていただきました。

9月2日には角野保育園の「敬老のつどい」にやまねから3名が招待され歓迎を受けました。



角野保育園にて



利用者へ敬老の日のプレゼント

ボランティアフェスティバル

ボランティアフェスティバルが10月4日「ふれあいプラザ」でありました。

「やまね」からは、展示販売とし利用者とボランティアが手作りした布ぞうり、手下げ袋、ベスト、小物飾りを出展しました。来ていただいた方に少しばかり買っていただきました。

フェスティバルは、見る、触る、聞く、食べるの楽しみがあります。

参加したのは、ボランティア団体、介護施設、シルバー人材センターなどでいろいろなものを展示販売していました。

また、今回はじめて新居浜警察署からこども対象にパトカーが展示され、試乗させてもらうコーナーもあり、大変賑やかなフェスティバルでした。



フェスティバルでの販売

「やまね」日常の話題

「やまね」の利用者、ボランティア、それにとときどき立ち寄っていただく友人との共通した日常の話題といえば、

- ①自分の体調のこと
 - ②家族のこと
 - ③知人や近所づきあいのこと
- などがよく出ます。

健康で健全な生活をしているときにはほとんど気にしなかったことです。歳をとっても自分らしく生きるためには、自分に出来ないことは人の力を借りていくことも必要です。

「やまね」では、日常の催しは趣味を中心にした編みもの、パッチワークや絵手紙、それに五目並べや将棋を楽しまれています。

その中での会話が、とても楽しげです。



認知症サポーターのはなし

10月23日(金)午後1時30分から「やまね」で認知症サポーターのはなしを市の介護福祉課から来てしてもらいます。ぜひ参加していただき、話しを聞いてみませんか。

これからの予定

- 11月12(木)～14日(土)
利用者、ボランティア、協力者の
作品展(やまね)
- 12月19日(土) クリスマス会

アルミ空き缶の回収に感謝

「やまね」では、みなさんのご協力によってアルミ空き缶やプルタブの回収を行っております。

多くの方のご協力に心から感謝申し上げます。

いただいたアルミ缶は、業者に買い取ってもらい、その代金は「やまね」の運営に活用させていただいております。

これからもよろしくお願いいたします。



提供いただいた缶

「やまね」とは

高齢者が気軽に立ち寄ってお茶でも飲みながら世間ばなしをしたり、趣味などをとおしてみんなと楽しく交流していただける場所です。

高齢者だけでなく、どなたでも利用できます。

来ていただくとボランティアが居ます。利用者の方は、それぞれが来たいときに来て、帰りたいときに帰るという仕組みです。

開館日は月火木金 時間は10時～16時
利用料として1日300円をいただいております。